Q&A 地元説明会での質問について

質問と回答

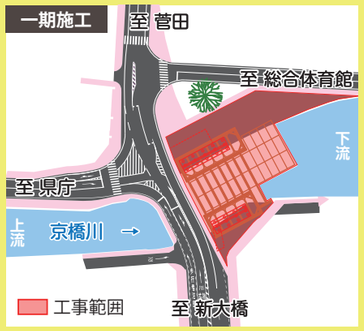
地元説明会では、たくさんのご意見・ご質問をいただきありがとうございました。
ここではいただいたご質問をご紹介します。

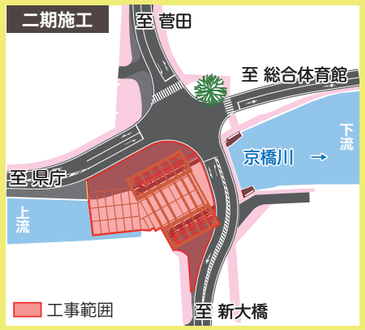
お問い合わせ先
島根県松江県土整備事務所　土木工務部　都市整備課　☎0852-32-5729
松江市　歴史まちづくり部　都市政策課　☎0852-55-5373

Q 工事の手順について

どのような手順で鍛冶橋の架け替えを行うのですか？
一期施工、二期施工では、どのような工事をするのですか？

A 車両等の通行スペースを確保しながら架け替え工事を行います。
一期施工では、下流部の橋に新しい橋を設置します。二期施工では、一期で施工した下流側の橋に交通を切り替え、上流側の既設橋を撤去し、新しい橋を設置し完成させます。なお、一期施工で設置した桁は残し、幅広い歩道として利用します。





Q 工事スケジュールについて

新大橋架け替えのスケジュールについて

鍛冶橋の架け替え工事は、いつから始まりますか？
架け替えには何年くらいかかりますか？
また、新大橋の架け替え工事は、いつ頃から始まりますか？

A 令和３年度は暫定交差点、令和４年度に一期施工時の迂回路となる市道拡幅を行います。
鍛冶橋架け替えの工事は、令和５年の秋頃の着手を目標とし、完成までに６年かかる見込みです。新大橋の架け替え工事は、用地の確保ができれば工事に着手する予定です。

Q 周辺市道の交通規制について

工事期間中は、鍛冶橋南詰京橋川沿いの市道が通行止めとなり、通り抜けができなくなるようですが、その間の一方通行規制はどうなりますか？

A 通行止めにより、通り抜けできなくなる箇所については、一方通行を解除して、出入りができるようにします。また、ゴミ収集車などの大型車の出入りについては、関係機関と調整のうえ対策を検討します。

Q 渋滞対策について

現在でも新大橋、鍛冶橋周辺は、朝夕の通勤時間帯に渋滞が発生しています。工事によって、さらに渋滞するかもしれませんが、どのような対策をするのですか？

A 渋滞発生の予告をして、くにびき大橋、宍道湖大橋などに転換してもらえるようなソフト対策を行います。
また、周辺市道への通過交通の流入が懸念されるため、交通安全対策も同時に検討します。

Q 騒音・振動対策について

騒音・振動を伴なう作業はいつ行われますか？
工事中に発生する騒音･振動はどの程度になりますか？
また、どのような騒音･振動の対策をするのですか？

A 基本的には、日曜、祝日以外の8:30～17:00頃の時間帯で作業を行います。ただし、工事の進捗の都合により、この時間外に作業を行う可能性があり、その際は事前にお知らせします。
橋台などの撤去時に特に大きな騒音(最大85dB)・振動(最大60dB)の発生が予測されます。防音パネルなどにより騒音の拡散を防止するとともに、騒音・振動計を設置して影響の見える化を図ります。

Q 影響調査について

影響調査とはどのような調査ですか？
いつ行われますか？
調査範囲はどこですか？

A 工事が始まる前に、振動等の工事の影響が想定される家屋について状態などを調べ、工事完成後に影響の有無を確認するためのものです。調査は令和４年度を目途に行う予定です。調査範囲は、道路に囲まれたブロック単位で設定し、対象家屋の意向をお伺いしたうえで調査を行います。

Q 暫定交差点について

暫定交差点の右折レーンは何台程度並ぶことができますか？
信号のサイクルは変わりますか？
歩道は甲部橋までつながりますか？

A 現在用地が確保できている範囲だと、右折レーンに並べるのは２台程度です。一期施工時に用地が確保できれば、さらに延伸することができます。暫定交差点の実施により、現状よりは渋滞が改善すると考えています。
信号のサイクルが大幅に変わることはありませんが、右折を矢印で制御するかどうかは警察の判断となります。
歩道については、移転対象家屋の交渉に時間がかかるため、今のところ暫定交差点部分のみ先行して整備します。

Q 河川への影響について

作業用構台や矢板の設置により、梅雨の大雨や豪雨が起こった時に、川の流量が処理しきれなくなることはありませんか？

A 梅雨の時期にも矢板を残したまま施工します。また、作業構台は河川を堰き止めるような構造ではなく、足場となる杭の上に重機のための作業台を置く構造です。河川の中に足場用の杭を設置しても、計算上は現状と同程度の河川の流れを問題なく処理できます。作業構台のために、河川が溢れるような心配はありません。

Q 電線地中化について

電柱地中化はどの範囲で行われますか？
電柱を地中化するのはどうしてですか？
工事によって周辺宅地の地盤が沈下するようなことはありませんか？

A 本事業で行うのは、国道431号から鍛冶橋、（都）松江熊野線までの範囲です。
良好な景観形成及び災害時の安全性向上のために行います。
止水処理をして地盤の流出を防止しますが、どうしても地形が変形する可能性はあるので、事前の影響調査をすることが重要となります。事前の影響調査については、今後周辺住民の方へ別途お知らせします。

Q 橋のデザインについて

新大橋や鍛冶橋のデザインは決定しているのですか？

A 橋のデザインについては、景観審議会や委員会を経て議論され、概ね決定していますが、意見があれば頂きたいと思います。今後も必要に応じ、協議しながら、まちに合った橋づくりを進めていきます。

Q 川の拡幅について

鍛冶橋の架け替えに合わせ、京橋川は拡幅されますか？

A 京橋川については、今回の鍛冶橋架替工事の施工範囲に含まれる部分のみ、護岸の工事を行います。基本的には拡幅しませんが、東本町４丁目側の護岸が少し出っ張っており狭く見える箇所については、橋台の施工により無くなります。

Q 今後について

今後、説明会の機会がありますか？
工事に関する意見、質問等はどちらに連絡したら良いですか？

A 新型コロナウイルスの影響で、集まる機会は限られるので、情報提供誌を作成し、町内会を通して配布させていただきます。加えて計画が変更される際には、その都度説明させていただき、理解を得ながら進めてまいります。工事に関するご意見、ご質問等ございましたら上記の連絡先にお問い合わせください。

令和３年度作成

Q&A 一期施工について

… 一期施工、二期施工に共通する質問

…一期施工のみに関する質問

Q 市道の交通切り替えについて

一期施工時と二期施工時では、道路はどのように変わりますか？

A 二期施工時は市道が振り替えられ、川沿いが主要な道路となります。一期施工で使用した市道は白線を消し、一般車が通り抜けできないようにします。

Q 清掃活動について

ヒマラヤ杉の周辺で清掃活動をしていますが、工事中は活動できますか？

A 基本的に工事範囲内は、安全確保のため施工業者が清掃します。清掃の範囲については、施工業者が決定したら、地域と相談したいと考えています。

Q 歩行者の安全確保について

市道南田南北線西側の街区から南田大橋川線（京橋川通り）に出てくる歩行者が多いようですが、歩行者の安全確保の対策は行われますか？

A 警察と協議しながら対策を検討します。

Q 丁字路の安全確保について

南田南北線から南田大橋川線へ出る際、現状でも危険ですが、一期施工時の迂回路市道への交通切り替えにより、より見えにくくなります。安全確保の対策は行われますか？

A 警察と協議しながら対策を検討します。

Q 通行止めについて

駐車場からの出入りで利用していますが、
工事中はずっと通行止めになりますか？

A 信号で制御できない箇所から出入りしていただくのは安全が確保できないため、どうしても一期施工の間は、通行止めとなります。1本北側の市道または米子町の公園(城東都市緑地) 側に迂回していただくことになります。

Q 横断歩道について

交差点北側の横断歩道は無くなりますか？

A 北側に移動します。狭いエリアに2つ交差点をつくることはできないと警察からいわれており、一つの交差点として、明示している位置に横断歩道の場所を移動します。

Q 信号について

一期施工時の市道振替後は、信号が増えますか？
信号の位置や見方はどうなりますか？

A 信号は現状２現示のところ、３現示基になります。
信号の詳細な位置は警察が検討していますが、寺町のスティックビル南側の鉤型路と同様の交通形態となります。例えば、国道431号東進からくにびきメッセ方面だと、左折して右折レーンに入り停止せずにそのまま西進できます。

Q 新大橋北詰バス停について

バス停の場所はどうなりますか？
工事期間中はバスの停車により渋滞が発生しないでしょうか？

A 工事中は、仮設のバス停を設置します。拡幅工事なので歩道の場所によって移動することはありますが、大きく場所が変わることはありません。
松江市交通局との協議はこれからですが、現在のバス停付近に停車スペースが確保できるので、渋滞は発生しにくいと考えています。

Q レイクラインのバス停について

バス停の場所はどうなりますか？
レイクラインは工事中も通常通り運行されますか？

A 多少場所を移動して、仮設のバス停を設置します。詳細な位置は、施工業者によってヤードの形が変わるので、それに合わせて今後調整します。
松江交通局との協議はこれからですが、レイクラインはルートを変更せず、通常通り運行できるよう調整します。

Q 工事中の安全対策について

防音パネルを立てた場合、交差点の見通しが悪くなると思いますが、どのような対策を行いますか？
事業者が行う対策については、事前に住民が立ち会うようにしてはどうでしょうか？

A 防音パネルについては施工業者によりますが、一部にクリアな素材のものを使うことを想定しています。
また、工事着手となれば月に一回程度、地元代表者を含め、県、市、警察、施工業者、電線事業者等による安全対策協議会を開催する予定としています。そこでの意見を踏まえハード・ソフト両面から安全対策を行っていきます。
事前に作業ヤードの設定も含め、工事着手や現場の状況変化について、住民との説明会など意見を交換する場を設けることを考えています。

Q 東本町東西 6 号線の通行止めについて

通行止めはいつから始まりますか？
通行止め時は相互通行になりますが、大型車等が回転できるスペースはありますか？

A 順調にいけば来年度南田大橋川線の交通切り替え工事を行い、再来年度（令和5年度）架け替え工事に着手します。この架け替え工事が始まると東本町東西6号線が通行止めとなります。
河川内に回転スペースを設けることはできますが、大型車が回れるスペースまで必要かどうかは、関係機関と調整のうえ対策を検討します。

Q 通学路について

工事中の通学路はどうなりますか？
安全確保が必要ではないでしょうか？

A 市教育委員会や小学校と協議し、安全対策も含め、検討します。

Q 鍛冶橋南詰のごみ収集所について

ごみ収集所は工事中はどのようになりますか？

A 通行止め期間中はゴミ収集車が入れないので、改めて市も含め、対象自治会の皆様に相談したいと考えております。必要に応じて説明会を実施します。

Q&A 二期施工について

… 一期施工、二期施工に共通する質問

…二期施工のみに関する質問

Q 片側通行について

片側通行はどのくらいの期間行われますか？

A 矢板圧入や掘削作業のため、１ヵ月程度かかる予定です。現地の状況や施工業者によって、期間が変わる場合もあるので目安としてとらえて頂きたいです。
終日片側通行が１ヵ月程度続くので、安全対策や渋滞対策を検討しています。

Q 東本町東西４号線の通行止めについて

通行止めは人も通れませんか？東本町東西４号線沿いと(都)松江熊野線沿いは隣保活動があるので、活動に影響が出てしまいます。

A 工事用の仮囲いによって、一般の通行は妨げられますが、実際には人が通行できる程度の空間は確保できます。頂いたご意見をふまえ、隣保間で行き来ができるよう検討します。

Q 新大橋北詰バス停付近について

線形が悪くなりますが勾配は変わりますか？
歩道幅が狭くなったりしませんか？

A 仮設・新設でも橋面の高さは同じなので、大幅に勾配が変わることはありませんが、現況の擦り付けで若干勾配がきつく感じられる箇所が出る場合があります。
部分的に歩道が狭くなる箇所があります（最小幅員約1m）が、基本的に歩道が狭くなることはありません。
ただし、車道が狭くなる関係で、歩道と車道の間にバリケードなどの安全対策施設を設置する場合があります。生活の利便性と安全性を折衷できるよう、対策を検討します。

Q 新大橋北詰バス停について

バス停の場所はどうなりますか？
工事期間中にバスの停車により渋滞が発生しないでしょうか？

A 工事中は、仮設のバス停を設置します。拡幅工事なので歩道の場所によって移動することはありますが、大きく場所が変わることはありません。
松江市交通局との協議はこれからですが、現在のバス停付近に停車スペースが確保できるので、渋滞は発生しにくいと考えています。

Q 市道の交通切り替えについて

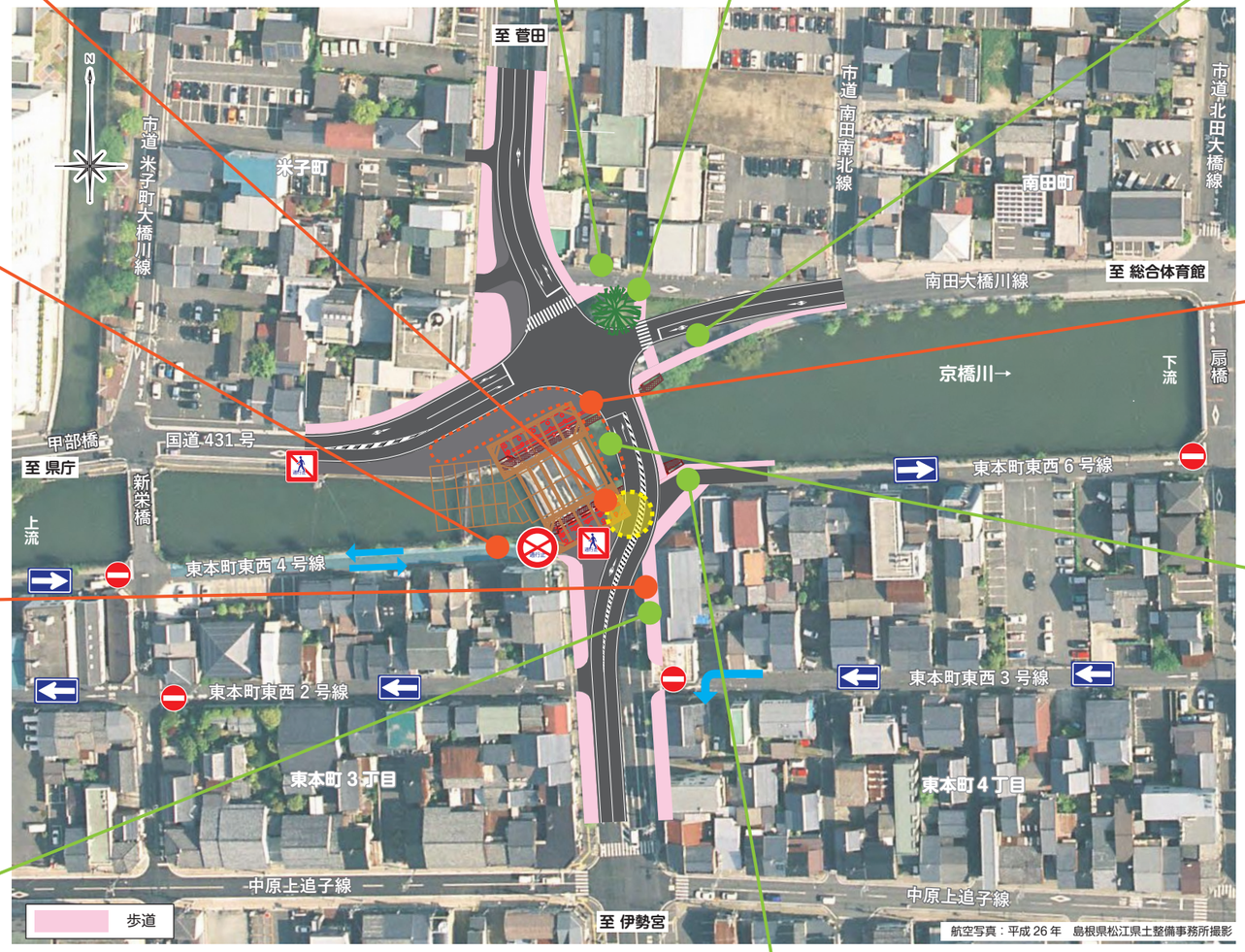
一期施工時と二期施工時では、道路はどのように変わりますか？

A 二期施工時は市道が振り替えられ、川沿いが主要な道路となります。一期施工で使用した市道は白線を消し、通り抜けできないようにする。

Q 清掃活動について

ヒマラヤ杉の周辺で清掃活動をしていますが、工事中は活動できますか？

A 基本的に工事範囲内は、安全確保のため施工業者が清掃します。清掃の範囲については、施工業者が決定したら、地域と相談したいと考えています。



Q 通学路について

工事中の通学路はどうなりますか？
安全確保が必要ではないでしょうか？

A 市教育委員会や小学校と協議し、安全対策も含め、検討します。

Q 鍛冶橋南詰のごみ収集所について

ごみ収集所は工事中はどのようになりますか？

A 通行止め期間中はゴミ収集車が入れないので、改めて市も含め、対象自治会の皆様に相談したいと考えております。必要に応じて説明会を実施します。

Q レイクラインのバス停について

バス停の場所はどうなりますか？
レイクラインは工事中も通常通り運行されますか？

A 多少場所を移動して、仮設のバス停を設置します。詳細な位置は、施工業者によってヤードの形が変わるので、それに合わせて今後調整します。
松江交通局との協議はこれからですが、レイクラインはルートを変更せず、通常通り運行できるよう調整します。

Q 自転車の通行について

鍛冶橋周辺は通勤による利用が多く、自転車も多いです。二期施工時に国道431号（京橋川通り）の上流側の歩道が無くなると危険ではないでしょうか？

A 下流側の歩道を通行していただくか、周辺市道に迂回していただくようなソフト対策を行うことを考えています。

Q 工事中の安全対策について

防音パネルを立てた場合、交差点の見通しが悪くなると思いますが、どのような対策を行いますか？
事業者が行う対策については、事前に住民が立ち会うようにしてはどうでしょうか？

A 防音パネルについては施工業者によりますが、一部にクリアな素材のものを使うことを想定しています。
また、工事着手となれば月に一回程度、地元代表者を含め、県、市、警察、施工業者、電線事業者等による安全対策協議会を開催する予定としています。そこでの意見を踏まえハード・ソフト両面から安全対策を行っていきます。
事前に作業ヤードの設定も含め、工事着手や現場の状況変化について、住民との説明会など意見を交換する場を設けることを考えています。

Q&A 完成形について

Q 停止抑制の標示について

停止抑制のための標示を右折レーンまで広げることは可能でしょうか？

A 当初右折レーンまで伸ばす案がありましたが、警察との協議の結果、直線レーンをまたいで右折レーンに入る車がある場合、直進車との接触を誘発することになるので、右折レーンまでの表示は好ましくないということになっています。ただし、今後の法改正にともない、変更の可能性があります。

Q 歩行者の安全確保について

国道431号（京橋川通り）のセブンイレブン前の横断歩道には信号が無く、通勤時間帯の渋滞の間をすり抜けて歩行者が横断することがあり危険を感じます。計画では信号を設置されないですか？

A 今のところは甲部橋歩道橋設置に伴い、東西方向に横断歩道をつける予定ですが、南北方向も含め、信号は設置しない予定です。信号の設置は警察の判断によりますが、指摘の場所に信号を追加することが渋滞の原因となる可能性もあるので、警察と継続して協議します。

Q 中央分離帯について

中央分離帯はいつ頃設置されますか？
高さはどのくらいですか？
住民からの意見はありましたか？

A 中央分離帯は完成形の段階で設置します。
約25㎝程度のブロックで縁石と同じ程度の高さです。
積雪時の車線の逸脱防止など、安全の確保の面で設置したいと考えております。
中央分離帯については様々な議論があり、一部反対意見もあります。警察や消防を交えて検討していきたいと考えております。

Q 交通規制について

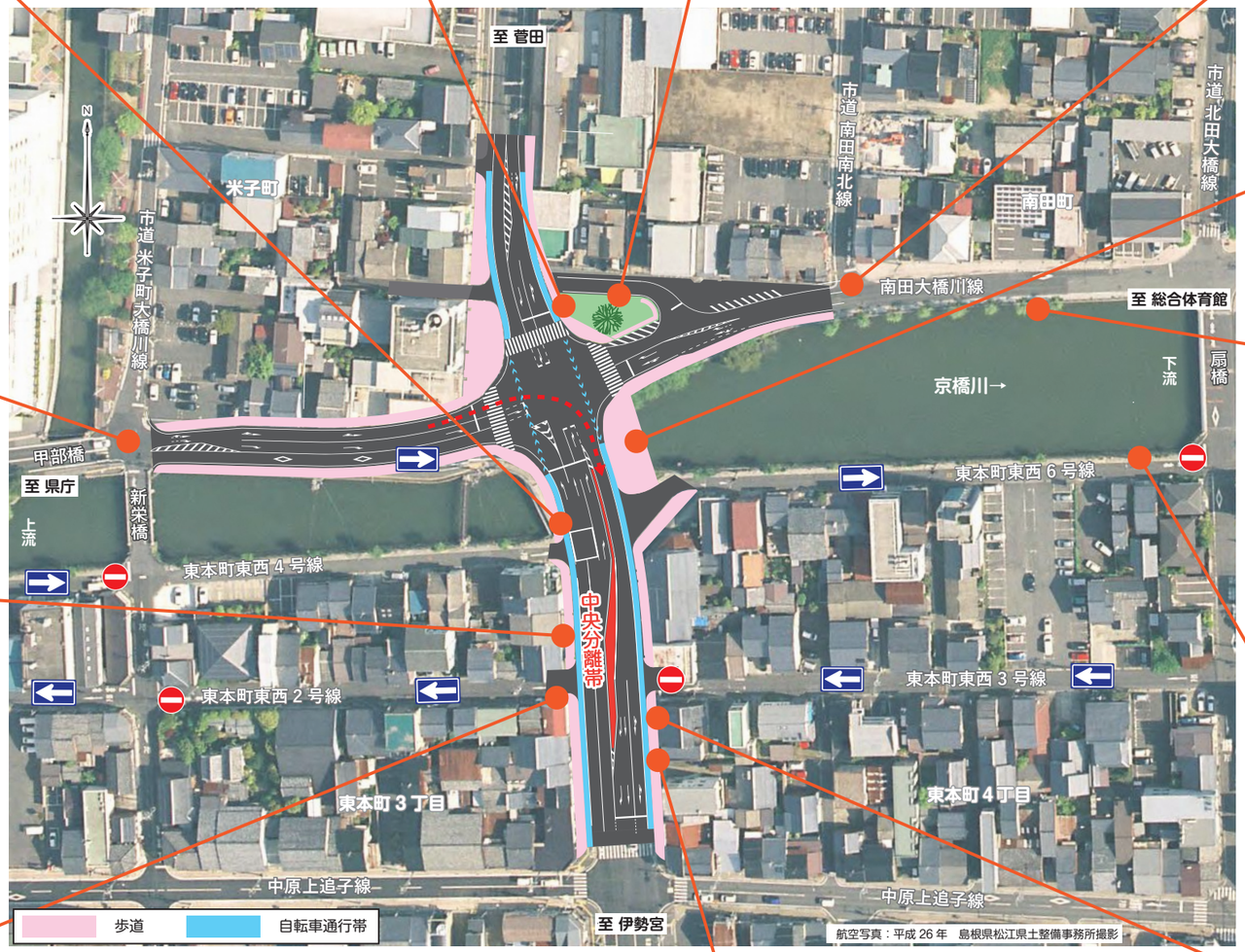
中央分離帯ができると、鍛冶橋から右折が出来なくなりますが、東本町3丁目の一方通行規制は工事後もそのままですか？

A 幅員が狭く危険であるため、現状の規制のままで運用することを考えています。

Q 歩道舗装について

歩道のインターロッキング舗装の目地の間の雑草がなかなか抜けなくて困っています。維持管理を考慮した舗装にしてもらえませんか？

A 今回の事業で新設部分の舗装は、脱色アスファルトになります。目地の雑草処理の負担は軽くなると想定されます。



Q 横断歩道について

鍛冶橋南詰に横断歩道がないのはどうしてですか？

A 現況の横断歩道設置個所を踏襲して設置しています。交差する市道が一方通行であることや交通量が少ないことなどを勘案して、南詰には横断歩道を設置していないと考えられます。

Q ヒマラヤ杉について

ヒマラヤ杉を残すのはどうしてですか？
道路が拡張されると支柱のスペースが狭くなりますか？

A ヒマラヤ杉は平成10年頃周辺を改修する際に、シンボルツリーとして移植して残した経緯があります。当時新聞報道もされました。そうした経過を踏まえて現在残す計画を立てています。（説明会では残すことに賛同する意見もありました。）
道路が拡張されても、レンガ等で作ってある植栽枡までは広がりません。樹木医の指導等の検討を踏まえ、影響のない範囲の根は切る可能性があります。

Q 歩道の構造について

歩道の幅はどのくらいですか？

A 3m程度です。
バリアフリーに配慮されたフラット形式とし、点字ブロックの配置も視覚障がい者団体と相談しながら計画します。

Q 丁字路について

市道南田南北線と南田大橋川線（京橋川通り）が交わる丁字路は総合体育館側からショートカットする車が多く、隅切り部分の見通しが悪いので危ないです。今後改善される計画はないのでしょうか？

A 工事後は現況の形に戻します。
川沿いの道路は市道であり、今回の工事に係る範囲以外は市の担当となります。今回の事業の中では整備できませんが、毎年土木業務に関して自治会から要望を受ける制度もあるので、要望を挙げてください。

Q 鍛冶橋下流側の歩道について

鍛冶橋下流側の歩道幅がとても広いのはどうしてですか？

A 鍛冶橋下流側の歩道は、一期施工時に設置した仮橋を残し、将来的な架け替えを視野に入れて、幅広歩道として利用します。

Q 街路樹（桜）について

京橋沿いの桜はどうなりますか？

A 工事の支障になる範囲の桜については、一時的に撤去して別の場所で保管することを想定しています。現在の桜の木はかなり老木なので、仮移植した土壌に対応できず、枯れる可能性もあります。必要に応じて幼木に植え直すかどうか検討していきます。

Q 街路樹（川沿いの柳）について

扇橋周辺の川沿い柳が車からの視距を妨げており、危険です。対策はされますか？

A 市の街路樹適正化計画で、京橋川沿いは景観を形成するために街路樹を保全する方針としています。危険個所については対策する必要があるため、道路管理の部署に伝え対応します。

Q 街路樹（イチョウの木）について

イチョウの木は葉が滑りやすく危険です。撤去される計画はありますか？

A 現在のイチョウの木は施工上支障となるので、電柱地中化の施工前に撤去します。なお、本線部について、現在のところ街路樹計画はありません。